

平成 27 年 第 7 回臨時会

岩見沢市教育委員会会議録

平成 27 年 8 月 6 日 開会

平成 27 年 8 月 6 日 閉会

岩見沢市教育委員会

平成27年 第7回臨時会
岩見沢市教育委員会会議録
(平成27年8月6日)

○本委員会に付議した議件

- 1 議案60号 交通違反に関する服務上の責任について
- 2 議案61号 新学校給食共同調理所に関する基本計画の策定について

○本委員会に出席した者

委 員 長	武 藏 輝 彦
委 員	秋 山 信 也
委 員	大 橋 弘 道
委 員	渡 邊 律 子
教 育 長	舩 甚 和 俊

教 育 部 長	名 和 田 勉
子育て支援推進担当次長	鈴 木 栄 基
学 校 教 育 課 長	加 藤 信 浩
学 校 給 食 課 主 幹	合 川 和 幸
事務局学校教育課総務係長	武 田 弘 毅
事務局学校教育課総務係	虎 谷 淳

午後 2 時 0 0 分 開会

○武蔵委員長 ただ今より、平成 27 年第 7 回教育委員会臨時会を開催いたします。

本日の署名委員につきましては、大橋委員さん、お願いをいたします。

初めに、議案に対する提案理由について説明を求めます。

○名和田教育部長 議案第 60 号 交通違反に関する服務上の責任について 職員の起こした交通違反に関わる服務上の責任について、同意を求めようとするものであります。

議案第 61 号 新学校給食共同調理所に関する基本計画の策定について 教育委員会が策定する新学校給食共同調理所に関する基本計画について、ご審議を願うものであります。

なお、議案第 60 号につきましては、人事案件につき、秘密会にてお願い申し上げます。

以上であります。

○武蔵委員長 ただ今、事務局より、日程番号 1、議案第 60 号 交通違反に関する服務上の責任について につきましては、人事案件につき、秘密会という形で進めてほしいという申出がありました。

そのように進めてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それでは、議案第 60 号につきましては、秘密会として後ほど取り扱いたいと思います。

続きまして、日程番号 2、議案第 61 号 新学校給食共同調理所に関する基本計画の策定について を審議いたします。

説明をお願いいたします。

○合川学校給食課主幹 それでは、新学校給食共同調理所基本計画案について、ご説明いたします。

新学校給食共同調理所の建設につきましては、建物の配置上の課題がある、志文の建設候補地に比べ、敷地面積が広く、学校への配送条件も良いなど、より条件の良い駒澤大学附属岩見沢高等学校跡地を建設候補地として、施設整備に着手できるよう市長部局と協議してまいりました。

この度、市長部局が跡地利用の全体構想の中で、土地の有効な利活用を目指すため、調理所を先行して整備する施設として位置づけました。

このため、駒澤高校跡地を建設予定地として策定いたしました、新学校給食共同調理所基本計画案の内容についてご説明いたします。

それでは、資料の 1 ページをご覧ください。

まず、1 の基本的な考え方でございますが、日本一安全で子どもたちに喜ばれる学校給食を目指し、新学校給食共同調理所の施設等の基本的事項や、衛生管理、リスク分散、食育に対する考え方を示し、今後の施設整備の指針とするもので、次の、2 新しい学校給食施設の基本的考え方に示す、9 項目を重点事項として整備を進めていきます。

次に、3 の施設計画の基本的条件でございますが、整備方式は共同調理所方式、調理能

力は1日最大7,000食、献立は現在と同様に、2献立方式とします。

それでは、2ページをご覧ください。

衛生管理、リスク分散の考え方でございます。

衛生管理につきましては、HACCPの概念に基づき、徹底した衛生管理とリスク分散や、国の衛生基準などに準拠し、ドライシステムの導入、2献立を4ラインで調理、人と物が交差しないワンウェイ方式などにより、徹底した衛生管理を行ってまいります。

次に、資料の4ページをご覧ください。

必要諸室及び調理器具の一覧でございます。

建物は大きく分けて、給食エリアと事務エリアで構成されています。エリアごとに、明確に区分するようになっております。必要諸室として厨房機器は、表のとおりでございます。

次に、9ページをご覧ください。

建設予定地でございます。

建設予定地は、駒澤大学附属岩見沢高等学校跡地、住所は緑ヶ丘5丁目でございます。こちらを建設予定地といたしました。

施設面積は13,000平方メートル程度を予定しておりまして、今後の測量調査で決定していきます。

次に10ページをご覧ください。

建物形状と平面計画・配置計画でございます。

建物は、給食材料の搬入から調理、配出、配送までが直線で流れるワンウェイ方式を検討しております。

汚染作業区域と、非汚染作業区域を明確に区分し、さらには、調理ラインを4つに分離することで、リスク分散を図ります。

また、建物の床面積は1階が3,000平方メートル、2階が1,200平方メートル、延べ床面積で4,200平方メートル程度を計画しております。

次に12ページをご覧ください。

建物の配置計画でございます。

建物の配置につきましては、図の上のほうが北になります。駅前通りと計画道路に接する敷地になる予定でございます。

なお、計画道路とありますのは、駒澤高校跡地内を横断する道路でございます。

次に、13ページをご覧ください。

6の厨房設備計画でございます。

厨房機器は、ドライシステム及びHACCPの概念を取り入れた運用が可能な機器を設定しています。

4ページから8ページにわたって、諸室ごとに想定される機器を記載しております。

なお、機器の選定につきましては、公募型プロポーザル方式によって、行う予定でございます。

います。

次に、資料の15ページをご覧ください。

配送・回収計画でございます。

配送・回収計画につきましては、調理後2時間以内の喫食を前提とした、配送ルート、配送車の台数を検討し、効率的な配送を計画とします。

続きまして、19ページをご覧ください。

災害時対策でございます。

災害時対策につきましては、災害時を想定した、予備のガス炊き炊飯器や回転釜などを設置するなど、地域への炊き出しが可能な設備を検討しております。

次に、20ページをご覧ください。

食育地産地消でございます。

施設内には、食育ゾーンとして、2階に調理作業全体が見える見学通路を配置し、その他映像メディア機器などを配置し、市民の皆さんへの研修・学習機能の充実を図りたいと考えております。

また、学校給食展、学校給食献立コンクール、それから、学校給食の試食会も引き続き開催し、食育の推進に努めてまいります。

次に、21ページをご覧ください。

整備スケジュールでございますが、本年度につきましては、測量調査及び基本実施設計を予定しております。

予算につきましては、本年第8回定例教育委員会に、議案として提出させていただき、議決いただきましたら、本年第3回定例市議会に補正予算案を上程したいと考えております。

建物の設計は、平成28年の7月ごろまでかかりますが、設計が完了後着工し、平成29年12月ごろに完成し、供用開始の準備をした後に、年度内に給食の提供を開始したいと考えております。

以上、要点のみご説明いたしました。具体的な内容は、今後の基本実施設計の中で検討していきます。

以上でございます。

○武蔵委員長 ただ今、説明がございましたが、基本計画の考え方につきましては、従前から議論しているとおりでございます。

建設予定地が志文から駒澤高校の跡地に変更となります。敷地面積も広くなりますし、いろいろな動線についても十分に確保できるような形になります。

それから、今後のスケジュールについては、改めて示されるかと思いますが、厨房機器のプロポーザルから始まり、それに合わせた建物を作るという合理的な考え方のもとに、こちらに書かれている整備スケジュールで、進めていきたいということでありまして。平成29年度に供用開始したいということで教育長が市議会でも答弁しておりますが、それを目

指していくということになります。

議案第61号について、委員の皆様からご意見ご質問ありましたら、お願いしたいと思います。

整備計画につきましては、今後改めて議案として提出されるということで、さらに具体的な議論が必要になろうかと思えます。

基本計画については、皆さんご了解いただけるということで、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それでは、ご異議がないということでございますので、議案第61号につきましては原案のとおり決定といたします。

続きまして、その他に移ります。

委員の皆様から何かございますか。

事務局のほうからございませんか。

なければ、ここで一旦休憩とさせていただきます。

(以下 秘密会)

午後2時19分 閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第15条の規定により、ここに署名する。

署名委員